

市議会議員の報酬事情

市議会議員を仕事を理解できたところで、その報酬事情を深掘りしていきましょう。

2019年の全国の市議会議員の**平均報酬月額**は、先述のとおり**407,000円**でした。江別市議会議員は、**378,000円**です。**都道府県議会議員の平均報酬月額は813,000円**で、市議会議員のほぼ2倍になります。

町村議会議員の平均報酬月額は214,000円で、市議会議員のほぼ半額です。

行政の規模（人口・財政力）が大きくなるにつれて、議員報酬が高くなることがわかります。

また、企業などに務める給与所得者の平均給与は年4,407,000円（2018年時点）ですので、月額にすると**367,250円**となり、市議会議員の平均報酬月額より少し安い額になります。

<報酬以外のお金「期末手当」>

この他に、6月と12月に期末手当が支給され、4.4カ月分年額約166万円が支給されます。**月額報酬と期末手当を合わせると620万円、手取り額で約500万円**になります。

<報酬以外のお金「費用弁償」>

多くの市では市議会議員に「費用弁償」という手当のようなものも支払っています。本会議や委員会に出席すると、1日あたり約1,000円～3,000円程度のお金が支払われます。**江別市では10年ほど前から廃止**しています。

<報酬以外のお金「政務活動費」>

市議会議員は、さらに「政務活動費」を受け取ることができます。
このお金は、市議会議員が個別に調査や研究をしたときに支払われます。政務活動費は報酬とは別に受け取ることができます。江別市の場合は月額15,000円となっています。

<議長や副議長になるとさらに増額>

市議会の**議長や副議長**は市議会議員のなかから選ばれますが、その役職につくとさらに報酬・手当は増えます。江別市の場合、議長は月額プラス60,000円、副議長は月額30,000円がプラスされます。

以上の内容をまとめると、市議会議員が受け取るお金には次のような種類があります。

- 報酬（毎月）
- 期末手当（年2回）
- 費用弁償（本会議や委員会に出席すること）
- 政務活動費
- 役職による増額

北海道の議員報酬例規番付 - 都道府県・市区町村ランキング【日本・地域番付】

<http://area-info.jp/area-info/jpn.org/RKSenatPy010006.html>